

2002.7.6 兵庫県透析アミロイド懇話会

直接血液灌流型 β_2 -M吸着器

リクセルの使用経験

- *S-35* および *S-15* の比較 -



リクセルの仕様

機種	S-35	S-15
カラム材質	ポリカーボネート	ポリプロピレン
吸着体材質	ヘキサデシル基をリガンドとするセルロースビーズ	
吸着体充填量	350ml	150ml
血液充填量	177ml	65ml
滅菌方法	高圧蒸気滅菌	



対象患者

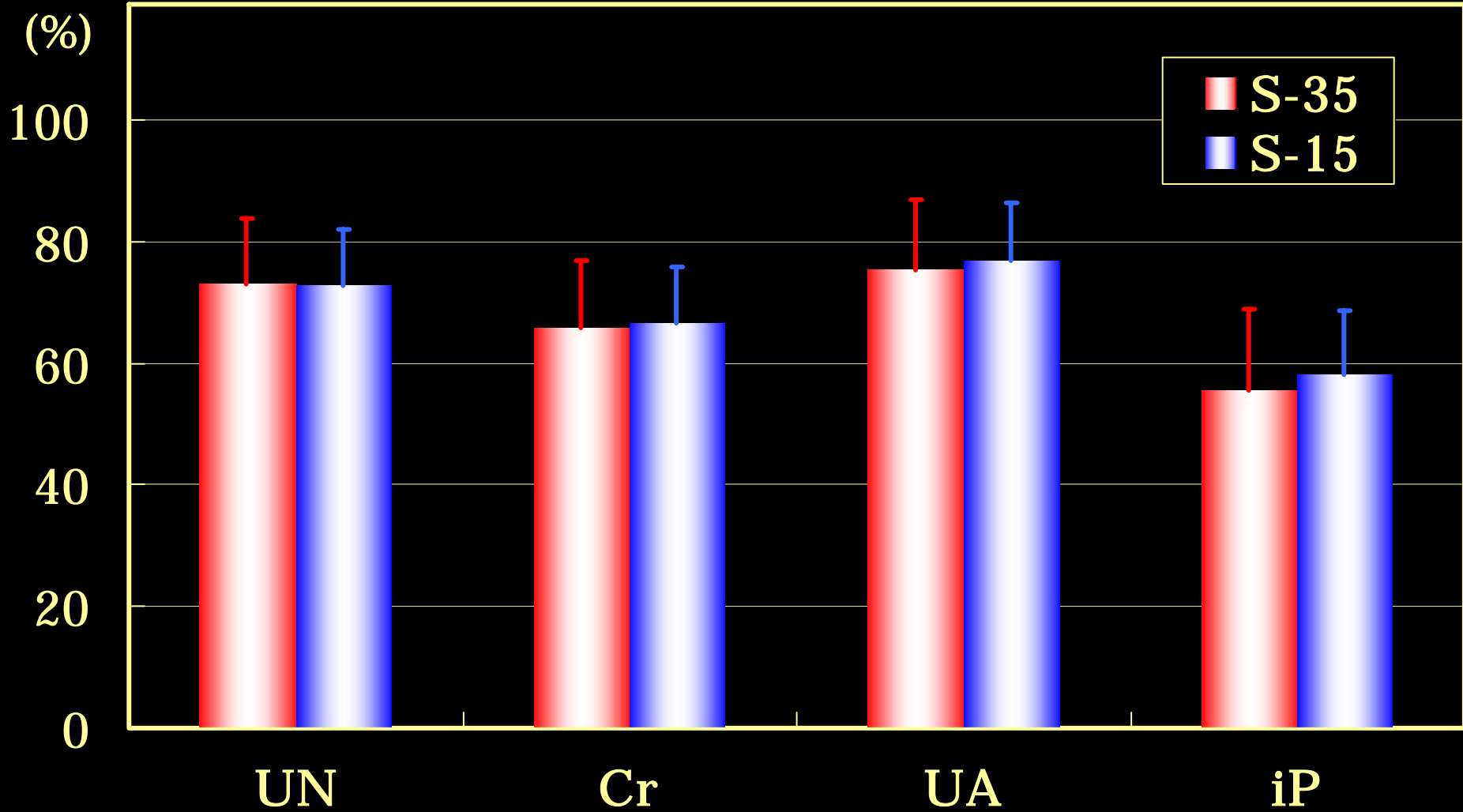
	S-35	S-15
対象患者	14名	12名
性別	M:9, F:5	M:5, F:7
年齢	60.3 ± 9.5 歳	58.8 ± 10.7 歳
透析歴	26.7 ± 3.7 年	28.0 ± 2.7 年
体重	50.6 ± 9.5 kg	49.0 ± 9.7 kg

除去データ比較対象患者

対象患者	5名
年齢	51.8 ± 8.6 歳
透析歴	27.8 ± 1.9 年
体重	52.7 ± 13.7 kg

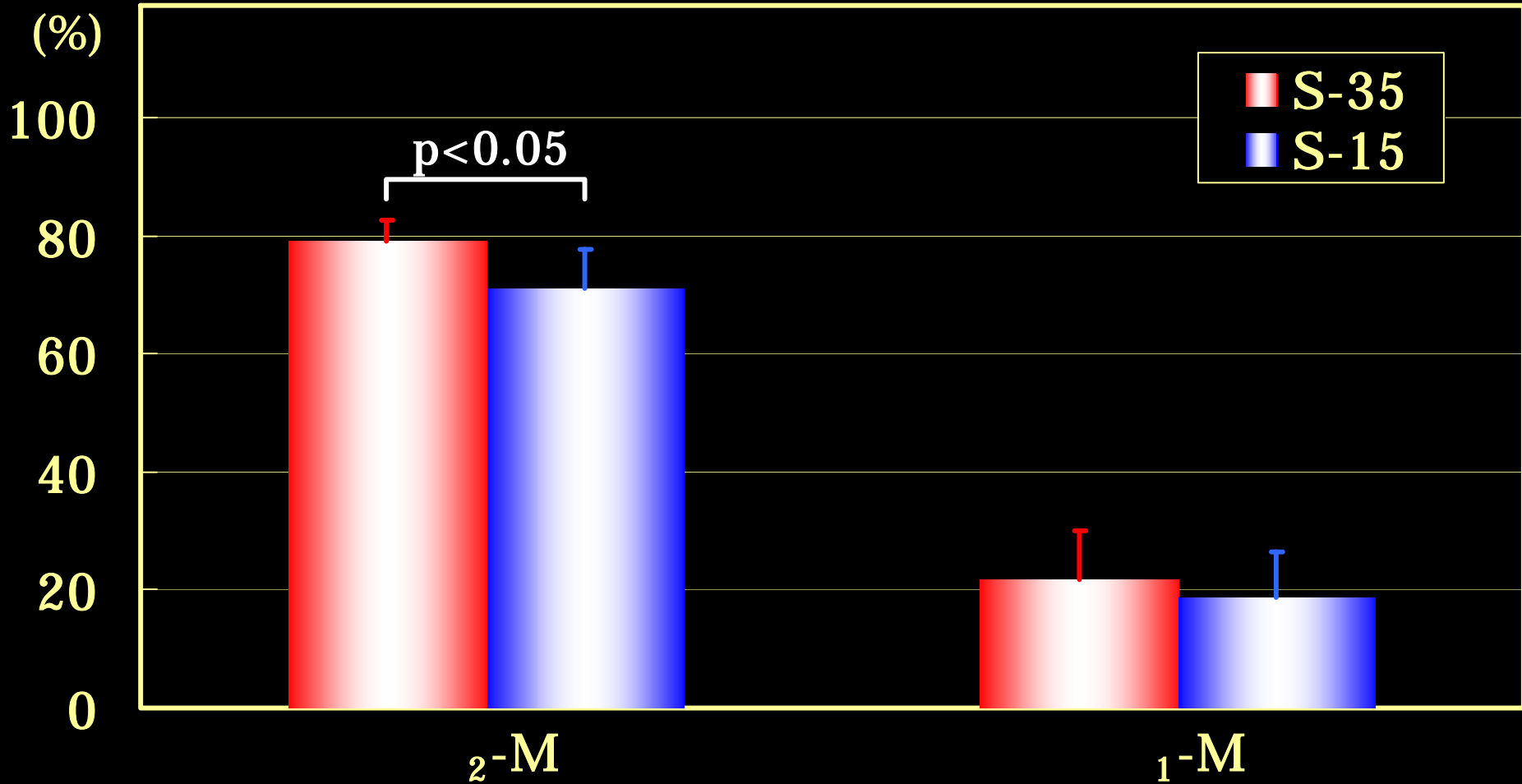


小分子量物質除去率

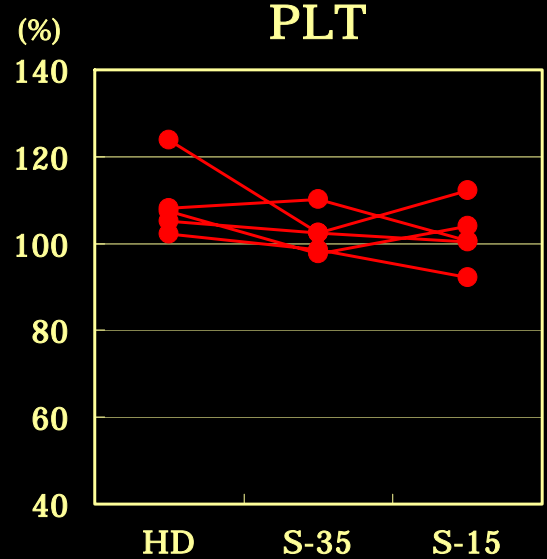
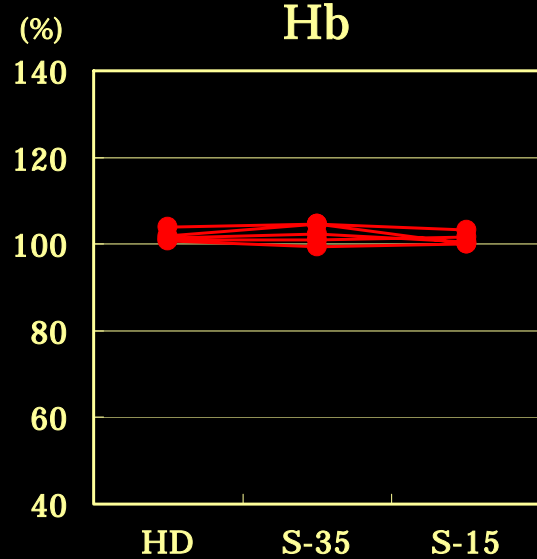
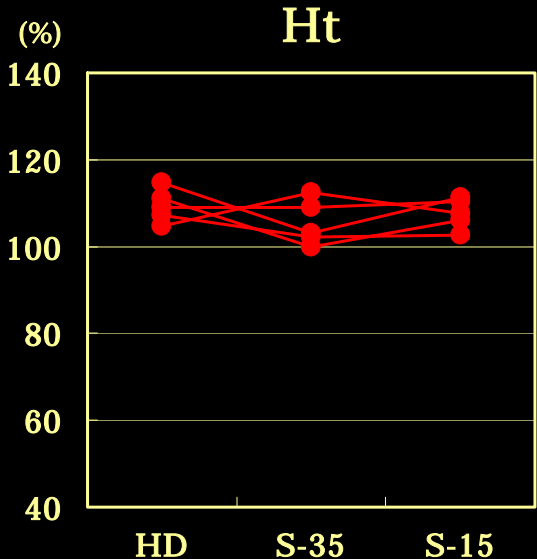
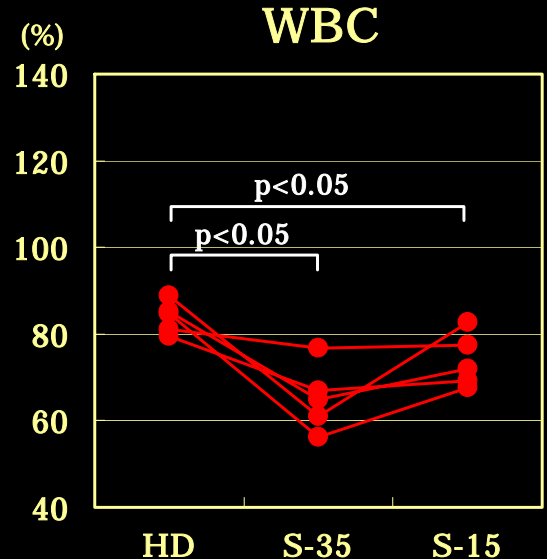
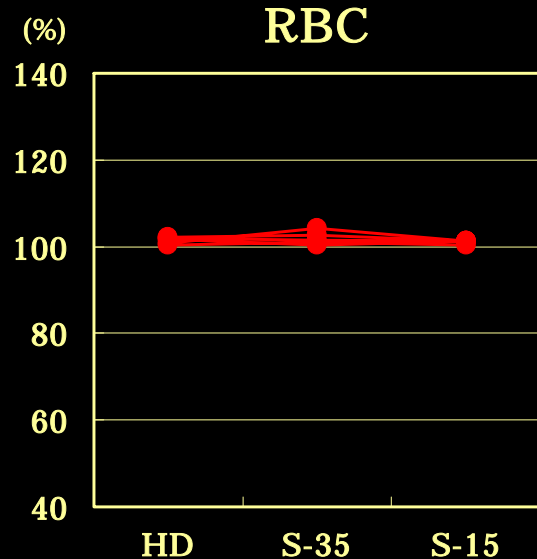


低分子蛋白除去率

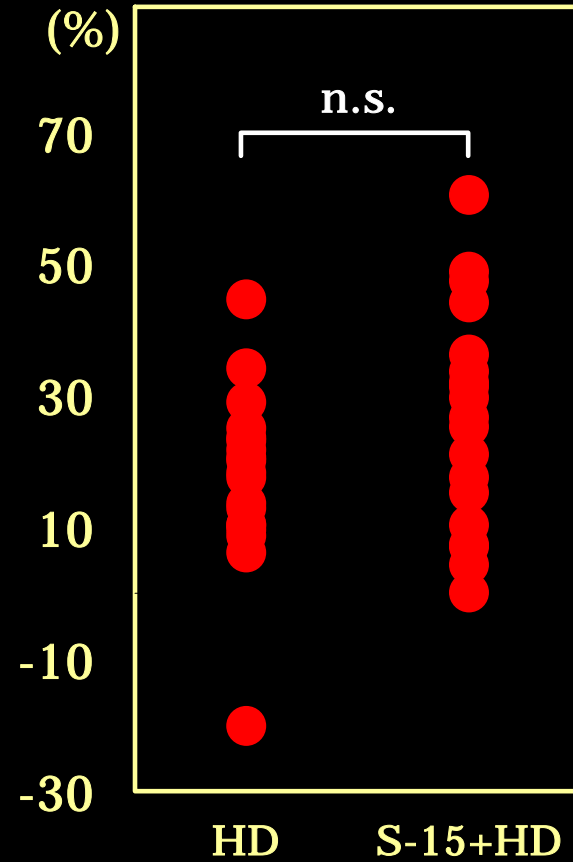
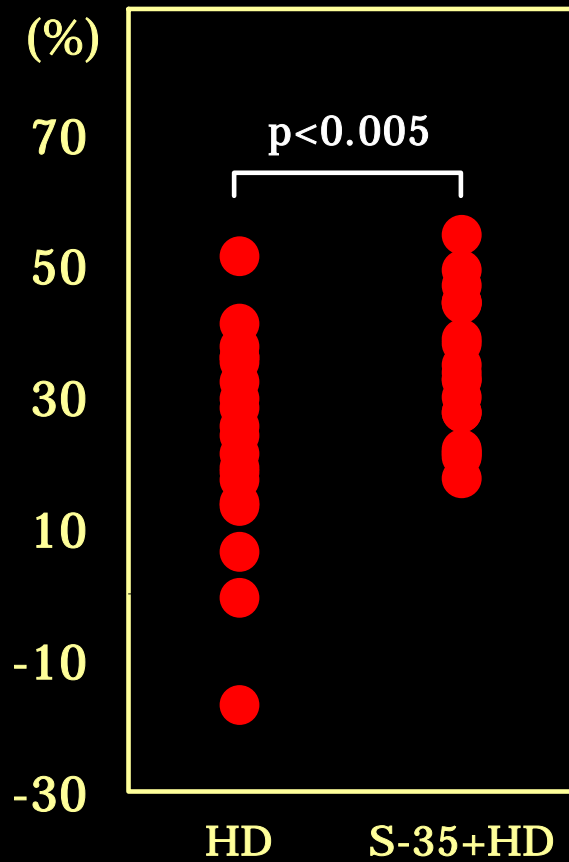
Ht補正



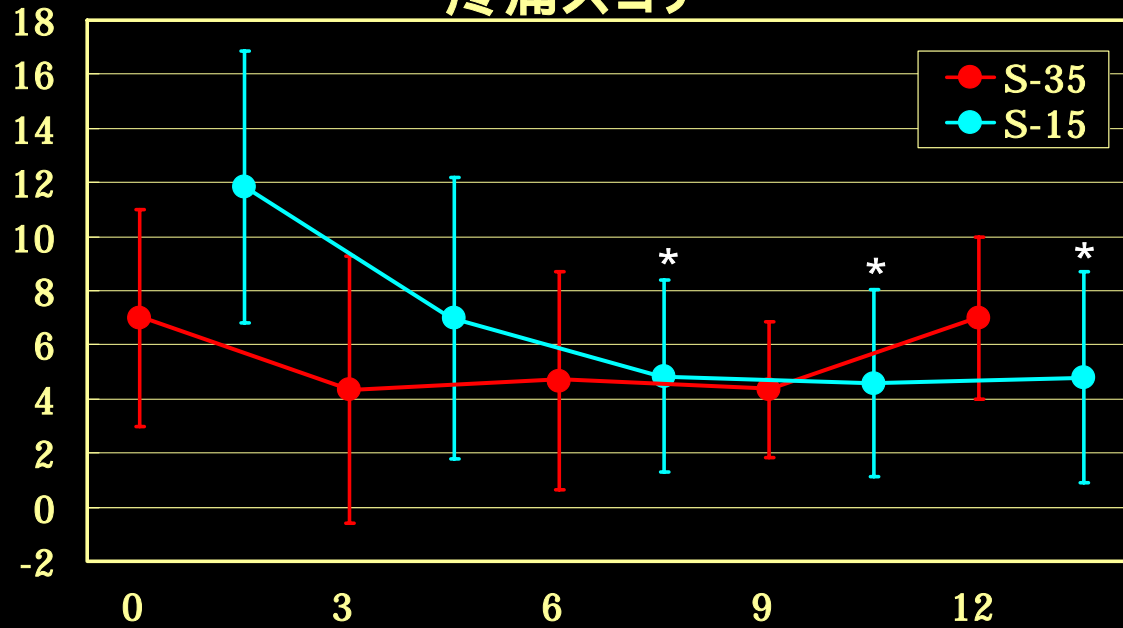
前後値変化率



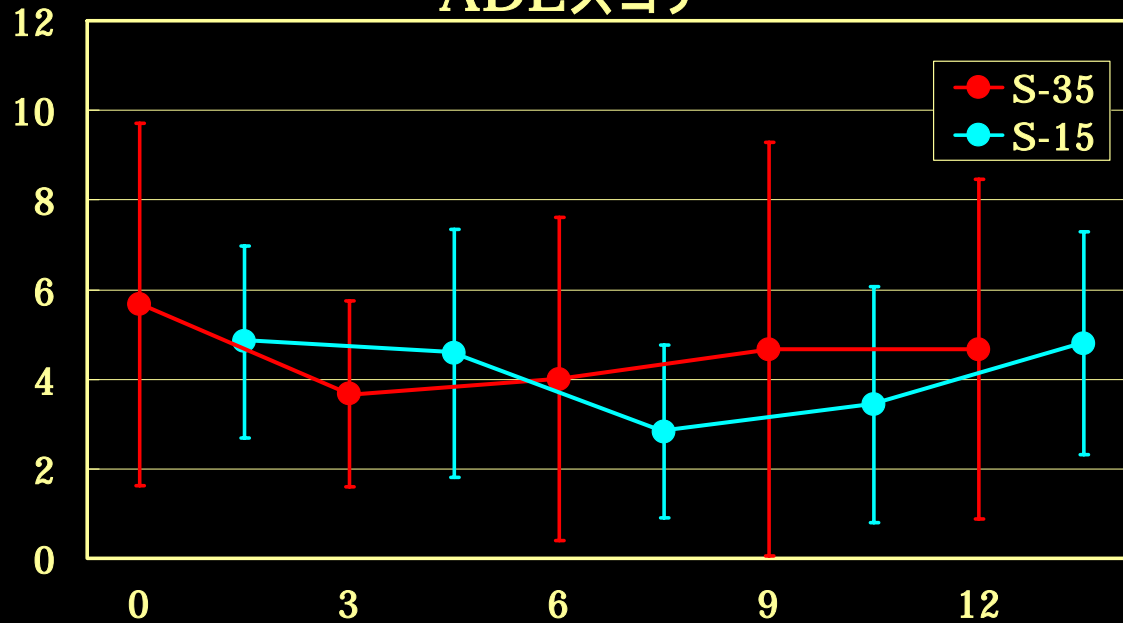
血压低下率



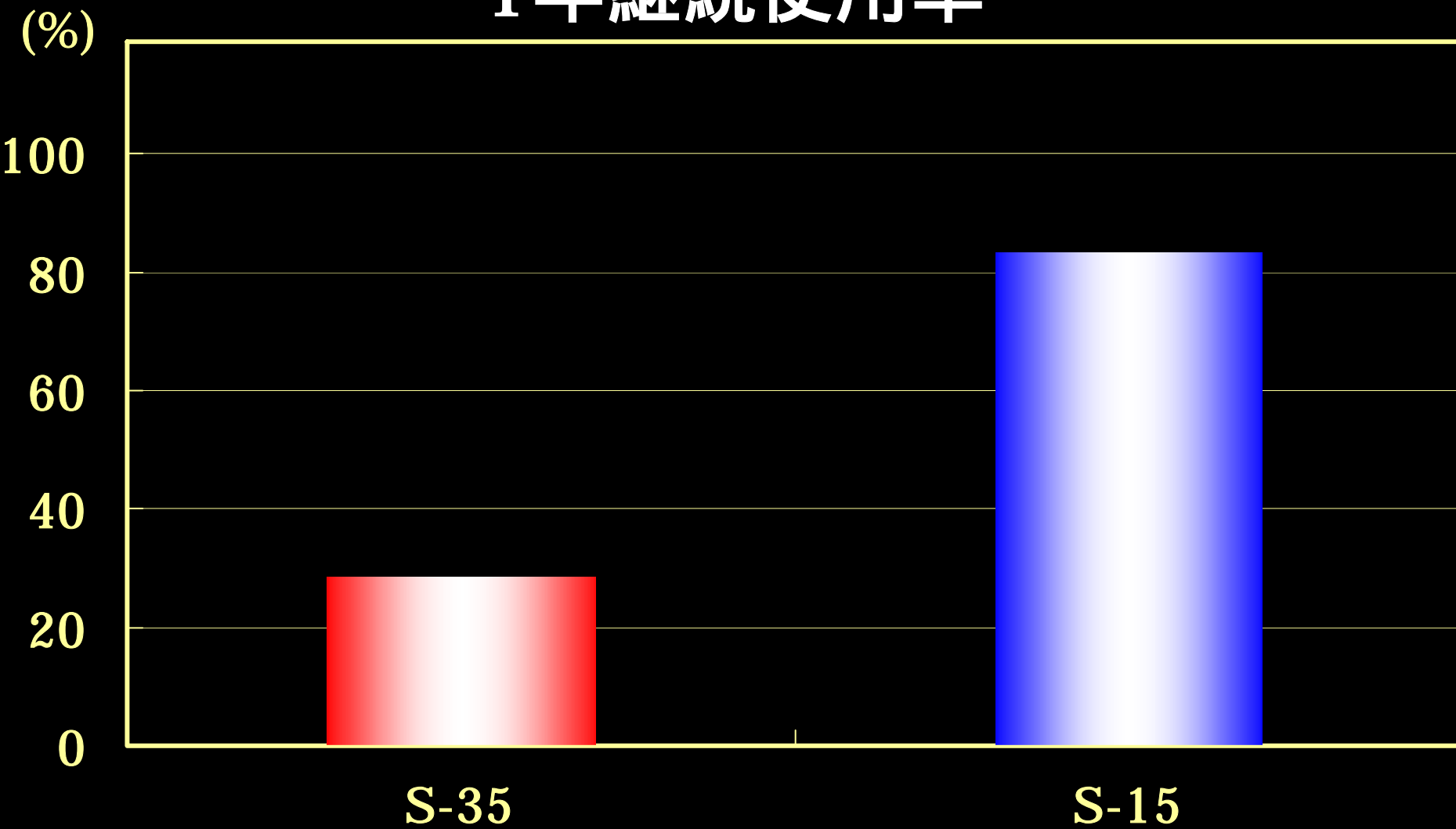
疼痛スコア



ADLスコア



1年継続使用率



リクセル(S-35)使用中中止例

全14例中



(人)



Ht値の低下例

< 症例 >

透析歴: 24年

年齢: 63歳

基準体重: 43.0kg

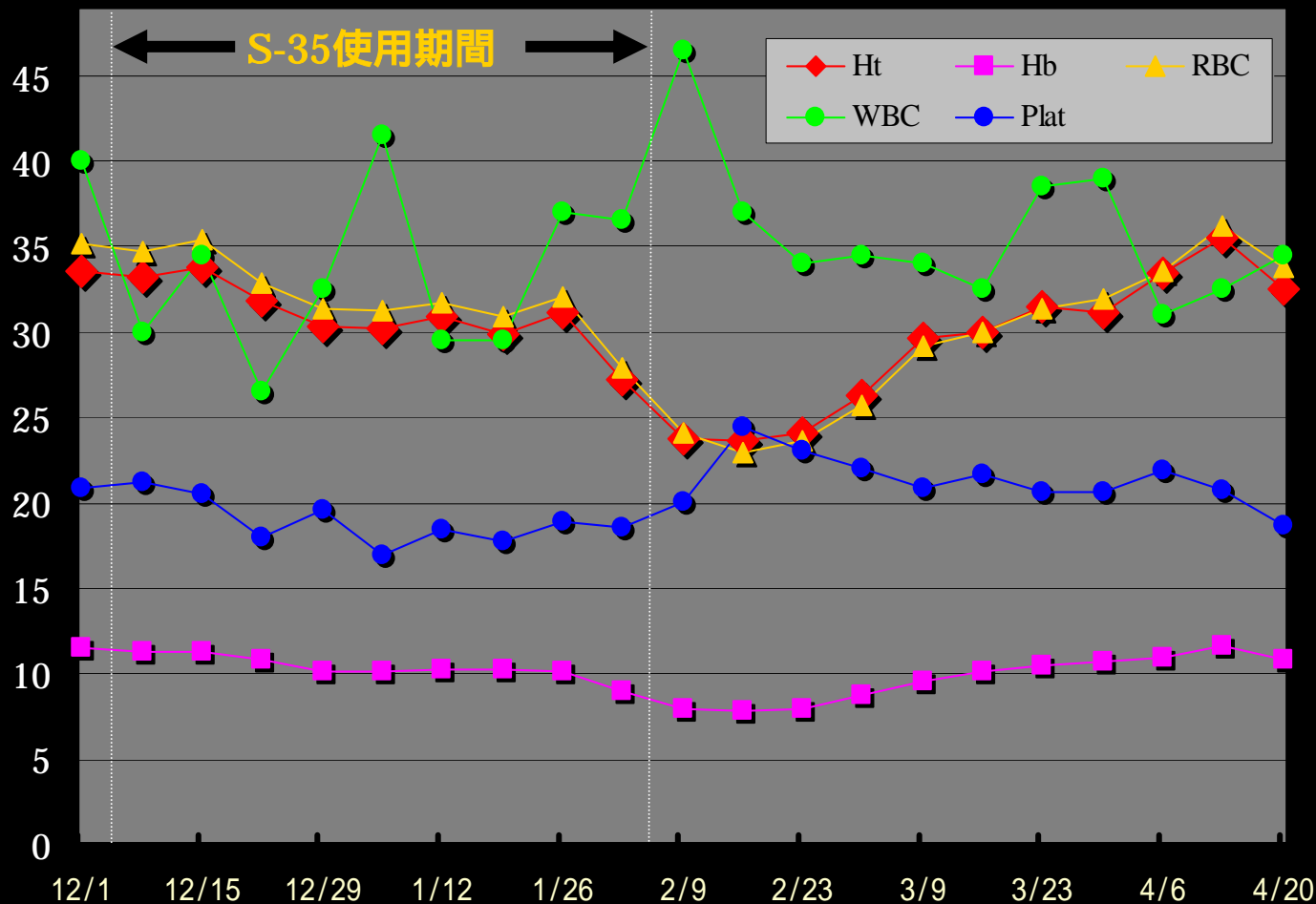
Ht: %

Hb: g/dl

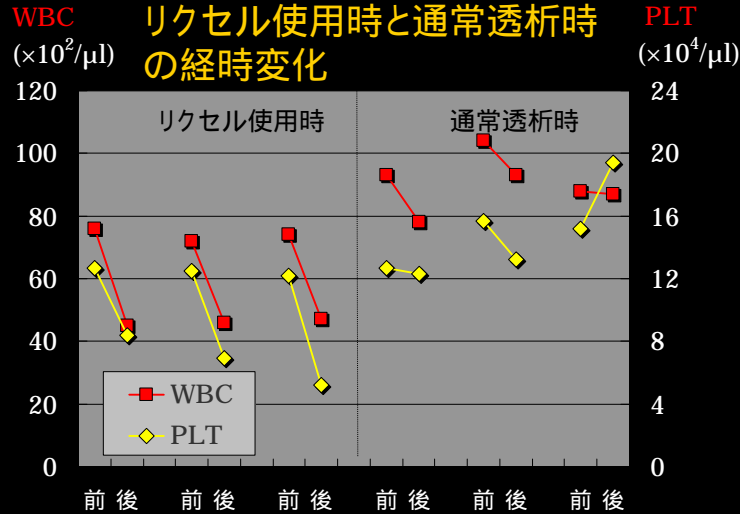
Plt: $\times 10^4/\mu\text{l}$

RBC: $\times 10^5/\mu\text{l}$

WBC: $2 \times 10^2/\mu\text{l}$



血小板の低下例



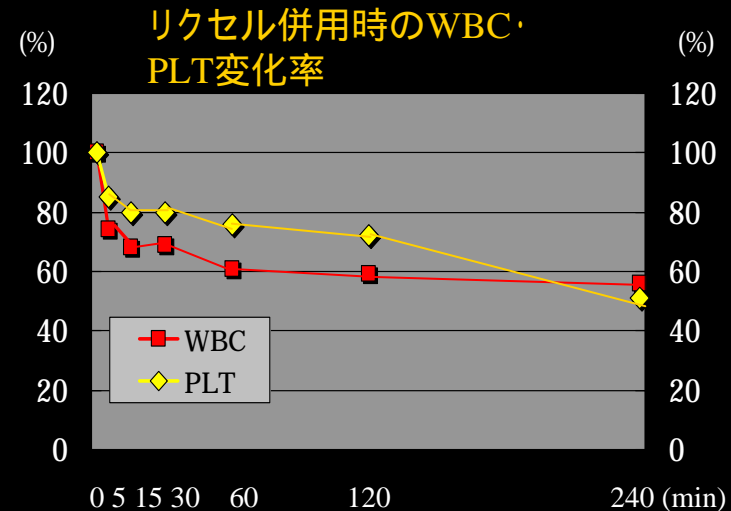
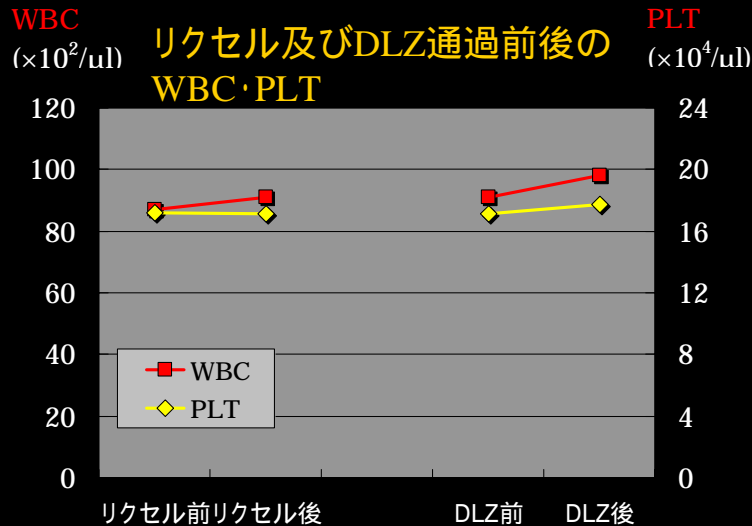
< 症例 >

透析歴: 20年

年齢: 74歳

基準体重: 50.3kg

- ・リクセル使用時、透析後で低下
- ・リクセル通過前後では不変
- ・リクセル使用時、治療開始初期に大きく低下
その後終了まで徐々に低下



まとめ

- S-35併用時に比較して、S-15併用時での血圧低下は軽度であった。
- 2-M除去率は、S-35併用時が高値を示したが、両カラムとも70%を超える高除去率であった。 1-Mは両カラムとも約20%でほぼ同等であった。
- 疼痛はS-35併用時に比較して痛みの程度が強度なS-15併用時で改善傾向であったが、ADLについては両カラムとも変化がなかった。
- 白血球は、S-35、S-15共に治療後低下した。赤血球、Ht、Hb、血小板は大きな変化はなかったが、症例によってはHt低下、血小板減少など生体不適合反応も現れることから、導入には短期的および長期的な臨床データを含めた経過観察が必要である。